

事業評価において特に優れた事業と認められた事業一覧

	長寿	高齢・障害	子育て	障スポ	計
一般分	1	2	1	1	5
特別分	0	5	5	0	10
地方分	—	9	11	2	22
合計	1	16	17	3	37

- 手法
1. 大会等の実施
 2. 大会への参加
 3. 研修会等を開催
 4. マニュアル作成
 5. 情報提供
 6. 調査研究
 7. 福祉サービスを提供
 8. 設備・備品の整備

助成区分	基金	テーマ	団体名	事業名	事業内容	助成金額(千円)	手法	評価できる点
一般分	長寿	①在宅福祉事業等に從事するマンパワーの養成・研修に関すること	社団法人 日本社会福祉士会	地域包括支援センターにおける総合相談・権利擁護業務の評価に関する研究事業	地域包括支援センターに從事する社会福祉士が自らの実践の振り返りを通して「気づき」を促し、個々の社会福祉士の力量向上につなげていくための支援ツールとして「地域包括支援センター社会福祉士「評価シート」」を開発する。この評価シートを用いて全国10名の地域包括支援センターの社会福祉士を対象にモデル評価を実施し、この成果を踏まえ、社会福祉士支援を行う支援者養成のために「地域包括支援センター社会福祉士「評価シート」活用研修」を開催する。また、スタート半年後の地域包括支援センターの社会福祉士を対象とした業務環境調査を実施し、これらの事業を報告書としてとりまとめ、全国の地域包括支援センターに配布する。	12,572	4	改正介護保険によりスタートした地域包括支援センターでは、保健師、主任ケアマネジャー、社会福祉士がおかれることとなったが、介護予防プラン作成に追われ、社会福祉士の役割や現状もはっきりと把握されていなかった。今回の実態調査では、かなり詳細な実態が明らかになり、こうしたことは初めての試みではなかったであろう。また、評価シートの作成は倫理綱領などもリンクされた作り込みがなされており、それを使用したモデル評価、その結果をも利用した研修会により、トータルとして、地域包括支援センターでの社会福祉士の役割のみならず、社会福祉士のソーシャルワーカーとしての役割を再確認させる内容となっている。教材類、報告書、DVDも活用が期待でき、来年度の更新、普及が期待される。
			http://www.jacsw.or.jp/	代表者名 会長 村尾 俊明	住所 〒160-0004 東京都新宿区四谷1-13 カタオカビル2階 電話 03-3355-6541			成果物 報告書「地域包括支援センターにおける総合相談・権利擁護業務の評価に関する研究事業 中間報告書」 DVD「地域包括支援センター社会福祉士「評価シート」活用研修-支援者参考用-」